

総合的な探究の時間・「道徳」の授業で1年生が、鉾田囃子の実演を見学しました。

12月11日（月）6時間目の総合的な探究の時間・「道徳」の授業で、1年生約240名が参加して、「鉾田囃子（ほこたばやし）実演及び体験講座」を実施しました。

鉾田囃子保存会の約20名の方が来校されて、7曲（はやばか、おかめ、ひょっこ、おやばか、きつね、しちょうめ、サンギリ）を演奏していただきました。本校の雑賀先生が、踊り手として参加して、「おかめ」「しちょうめ」などを実演しました。また、代表生徒7名と学年主任の中村先生が、締太鼓のたたき方を教わった後、笛にあわせて鉾田囃子の演奏を体験しました。

鉾田囃子は、令和4年11月に鉾田市の無形民俗文化財に指定されました。100年以上続いており、鉾神社夏季例大祭において、お祭りを盛り上げるために欠かせないものになっています。

今回の鉾田囃子の実演を生徒たちは楽しんだようでした。生徒たちには、地域のお祭りなどに参加して、地域の伝統文化に触れて、地域への愛着を高めてもらいたいと思います。

1 鉾田囃子保存会の岡里会長あいさつ



2 鉾田囃子の演奏「はやばか」



3 鉾田囃子の演奏「おかめ」



4 鉾田囃子の演奏「しちょうめ」



5 生徒が演奏（締太鼓）を体験



6 お礼の言葉（1年6組中蘭さん）

